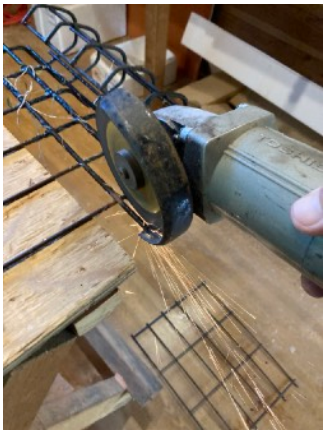
２０２４Wcamp　５　６月２３日（日）から２４日（月）　鍛冶場づくり準備作業　下見対応

　松田を５時に出発、晴れ→午後から雨→夜半から大雨　９時に山荘着。荷物をログハウスに運んで、各施設の鍵を開けて、空気の入れ換え。
　１１時にボーイスカウト東京連盟の黒川氏と骨董屋まるよしで待ち合わせ。１０分ほど早く黒川氏が到着。山荘に案内する。お互いに自己紹介の後に、場内を案内した。今回の下見は１１月に予定されている「ボーイスカウト山岳訓練会」の会場として「大自然のひろば」が利用できるか？確認のための下見です。　ログハウスで質問に答えて、昼食を含めて２時間ほど、ボーイスカウトの現状や山の話をして、７月の弥栄山岳会総会に提案して協議することとなりました。
　１４時ごろに黒川さん帰宅。私は古い倉庫の備品類（ネジ・ナット・かすがいなど）を種類別のまとめて、木工作業所の入り口にある棚に整理して保管。倉庫裏にあった金網を道路補修の骨材にするためにグラインダーで切断。横浜まで持ち帰ります。



　１７時に作業終了して、ログハウスで夕食作り、今夜は鰻とサラダをいただきます。２１時就寝

６月２４日（月）　１６℃　快晴　　涼しい朝です
　９時ごろに尾方さんが到着。本日の作業について打ち合わせを行い、「倉庫の片付け」「鍛冶場設置台作成」「材料の確保」などです。倉庫の棚になっている部材はアングルをコの字型に溶

接してあり、移動することが出来ません、そこでアングルをグラインダーで切断して、鍛冶場にするドラム缶が入るようにしました。その下に36mmのベニアを固定して、ブロックをひいて
ドラム缶を設置する台を作りました。

左側に手動フイゴを設置して、鍛冶場に風を送る仕組みです。見本は福島の井丸さんの鍛冶場を参考にしています。下の写真が井丸さんの鍛冶場。

フイゴは尾方さんが作成してくれます。その他の部材は「耐火レンガ２０個」「耐火セメント」「パーライト」「煙突」「換気扇」「照明」などです。刃物の製作道具としては「アンビル・金床」できれば５０kg以上、ハンマー、火バサミなどです。暑い時期なので夏までに準備して、９月に製作。涼しくなる１０月ごろに火入れできたらと考えています。

小さな刃物「カービングナイフ」「ドローナイフ」「フック」「ツーカカム」などを作ってみたいと思います。１４時に作業終了、備品などを片付けて、それぞれに帰宅。１５時には山荘から松田に向けて出発しました。

２０２４Wcamp６　７月１４日から１５日　ボーイスカウト神奈川連盟湘南地区のventureスカウトが夏キャンプの下見（７／１５）に来場しました。キャンプ実施は８月５日～７日（二泊三日）です。荒船山登山、バーベキュー、キャンプファイヤーなどのプログラムが組まれています。私の提供するプログラムは「５種類の薪割り」「グリーンウッドワーク」「世界のスカウティング」を予定しています。アンビル（55Kg）を運搬